

応募用紙

フリガナ	ヤマダ イチロウ	性別	男	年齢	35歳
お名前	山田 一郎				
住所	福岡県福岡市〇〇〇1-2-3				
職場又は勤務先	(株)〇△□〇	職業	営業		
TEL	000-000-0000	FAX	000-000-0000		
E-mail	〇〇〇〇@□□□□.ne.jp				

■提案の趣旨

U様邸(福岡県)／60代夫婦 2人暮らし 木造2階建て

●ご要望
U様夫婦のご要望は『帰省してくる孫のために水廻りを改修して使いやすいようにして頂きたい。』という内容でした。お孫さんは11歳の男の子で筋ジストロフィーと言う病気で歩行が出来ず、室内はバギーで移動し、便器への移乗、入浴などは介護が必要とのこと。お孫さんは兵庫県に住んでおり、1年間にお正月とお盆の2回だけしか来ませんが、『帰省のときでも不自由することなく過ごして欲しい』というお孫さんへの暖かい思いに深く感銘を受けました。


●改修のポイント
お孫さんは体が大きく体重が重いので便器への移乗の際に、便座が破損しないように便器と便座を繋ぐプレートに金属製のものにして、タンク部には背中をぶつけないようにクッション性のある背もたれを取り付けました。トイレの出入口の建具は引違い戸にしておいて、帰省の際は取り外し、介護スペースが確保出来るように考えました。

洗面所は工事前はとても寒かったので冬場でも寒くないように洗面脱衣室に暖房機を設置し、窓を複層ガラスにすることで排泄動作や入浴動作の際、寒くならないようにしております。

■リフォーム後のレイアウト図

タイトル U様邸 水廻り改装工事 一帰省してくる孫のために

◆Point① 一移乗動作の環境整備一




①金属製ベースプレート専用便座使用
(便座と便器の接続部の破損防止)

②背もたれ設置
(タンクに背中をぶつけないようにするため)

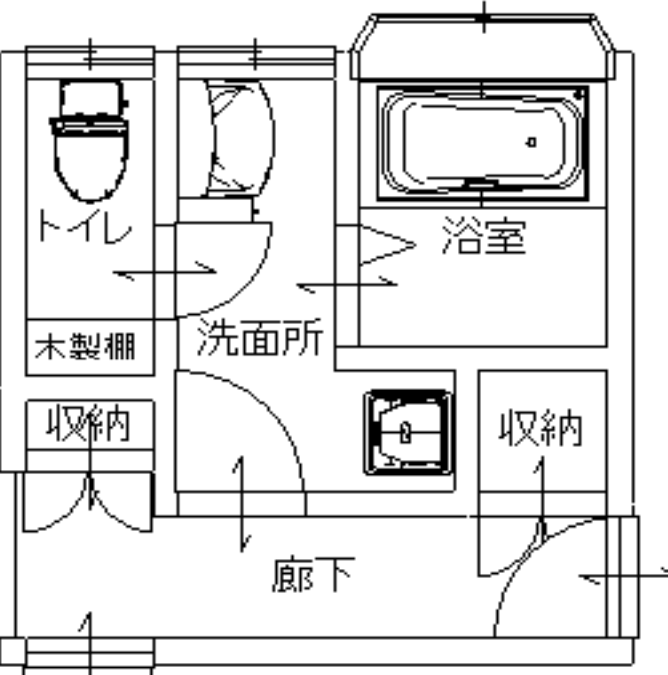
◆Point② 一介護スペースの確保一

※帰省の際は建具を外すことで介護スペースを確保!



※冬は暖房機設置と複層ガラス窓で寒さ対策

施工前



施工後

